

第 5 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 7 年 5 月 8 日

知 多 市 教 育 委 員 会

第 5 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

招 集 年 月 日	平成 2 7 年 5 月 8 日
招 集 場 所	知多市役所 2 階教育委員会室
開 会	午前 9 時 3 4 分
閉 会	午前 1 0 時 2 8 分
出 席 委 員	委員長 岩見田 健 委員長職務代理者 平 松 鋼 一 石 井 文 廣 深 谷 尚 義 竹 内 聰 一 教育長 小 宮 克 裕
出席した職員	教育部長 松 井 禎 司 生涯学習課長 柴 山 利 之 生涯スポーツ課長 堀之内 康 幼児保育課長 市 田 政 充 子ども若者支援課長 松 井 みゆき 学校教育課長 勝 崎 当 仁 指導主事 澤 田 広 彰 阿 部 剛 士 事務局学校教育課 森 真 哉 木 村 圭 吾
傍 聴 者	なし
議 題	議案第 2 3 号 平成 2 7 年度教育費補正予算（第 1 号）（案）について （協議）
そ の 他	(1) 平成 2 7 年度知多市営プール開場期間及び開場時間の公告について（報告） (2) 平成 2 7 年度知多市営海浜プール開場期間の公告について（報告） (3) 社会教育委員の委嘱について（報告） (4) 平成 2 6 年度知多市教育委員会活動の点検及び評価について（報告） (5) 平成 2 7 年 4 月準要保護者等の認定状況について（報告） (6) 教育委員会後援事業について（報告）

- 1 開 会 出席委員 6 人
第 5 回知多市教育委員会定例会を開会する。
- 2 前回会議録の承認について 第 4 回定例会会議録は、委員全員の賛成により承認された。
署名委員 平松委員、石井委員
第 5 回定例会会議録署名委員の指名
石井委員、深谷委員
- 3 委員長報告 前回定例会以降の内容を別紙委員長報告により説明した。
- 4 教育長報告 前回定例会以降の内容を別紙教育長報告により説明した。
- 5 議 題
(1) 議案第 23 号 平成 27 年度教育費補正予算 (第 1 号) (案) について (協議)

(説明) 勝崎学校教育課長

知多市議会 6 月定例会の議案として提出を予定しているもので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定」により、教育委員会の意見を求めるものです。

歳入は、14 款県支出金、3 項県委託金、5 目教育費県委託金、1 節教育総務費県委託金は、12 万 4 千円の新規計上で、地域に学び・語り継ぐキャリア教育推進事業委託金として、県教育委員会から委託を受け、旭南小学校をモデル校に実践事業を行うものです。

2 節幼稚園費県委託金は、20 万 5 千円の新規計上で、道徳教育の改善・充実に係る支援事業委託金として、県教育委員会から委託を受け、東部幼稚園で実践研究を行うものです。

次に、歳出は、10 款教育費、1 項教育総務費、3 目学校教育総務費、13 節委託料は、12 万 4 千円の増額で、地域に学び・語り継ぐキャリア教育推進事業の実践事業として、地域人材による講話や体験活動等を通し、子どもたちが働くことや自分の生き方について考える場を提供し、その深めた考えを下級生に語り継ぐことで、子どもの発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進するとともに、同時に保護者や地域への啓発を図り、地域全体のキャリア教育の充実に努めるものです。

(説明) 市田幼児保育課長

5 項幼稚園費、1 目幼稚園費は、20 万 5 千円の増額で、愛知県教育委員会から「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の研究実践園の指定を受け、東部幼稚園で実践研究を行うための報償費と需用費の消耗品費です。

(質疑・意見)

竹内委員

キャリア教育で、深めた考えを下級生に語り継ぐとありますが、どのように語り継ぐのですか。

澤田指導主事

今回のキャリア教育は、物づくりが中心になります。地域の人を招いて、6 年生か 5 年生が教えてもらいます。その後、4 年生に、教えてもらったことを生かして、こんなふうに行うとおもしろいよ、ということ伝えていきます。この事業は、そのようなつなが

りをねらっています。

竹内委員

物というものを介すると、そういうことができます。知識や知恵の伝達なのか気になりましたが、物を介するというのであれば、随分いいことだと思います。

次に、地域全体のキャリア教育の充実を図るとあります。地域全体となると広い範囲になりますが、地域の子どもたちのことなのか、どういうことか、説明してください。

澤田指導主事

県のねらいは、単なる子どもたちと職人さんの交流だけではなく、地域全体を巻き込んで、みんなでキャリア教育を考えていこうということです。この事業だけでは、何人かの特定の人だけとの交流になりますが、その次に、学校独自の動きとして、地域のいろいろな人に声を掛けて、広げていく。現在は、中学生が、職場体験を中心に行っていますが、それを小学生においても広げていくという意味が強いと思います。

竹内委員

地域の人に指導してもらおうということですか。

教育長

キャリアということですので、職業感的な物づくりと考えて行うものです。生涯学習における学校支援ボランティアとは、少しニュアンスが異なります。

竹内委員

旭南小学校で行ったことが、他の学校へと広がっていくことになりますか。

教育長

教務会や校務会において説明しますので、他の学校へ広がっていくことになります。

(採決) 全員賛成、原案承認

6 その他

(1) 平成27年度知多市営プール開場期間及び開場時間の公告について(報告)

(説明) 堀之内生涯スポーツ課長

平成27年度知多市営プール開場期間及び開場時間について、知多市営プールの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により公告するものです。

新田・岡田の各プールは、学校用として、6月1日から7月17日まで、及び9月1日から9月30日までの期間で、午前8時から午後5時まで開場します。

また、一般開放用として、7月18日から8月31日までの期間で、午前9時から午後4時まで開場するものです。

(質疑・意見) なし

(2) 平成27年度知多市営海浜プール開場期間の公告について(報告)

(説明) 堀之内生涯スポーツ課長

平成27年度知多市営海浜プール開場期間の公告について、知多市営海浜プールの設置

及び管理に関する条例施行規則の規定により公告するもので、7月4日、5日、11日、12日、及び7月18日から8月31日までの期間を開場するものです。

(質疑・意見) なし

(3) 社会教育委員の委嘱について (報告)

(説明) 柴山生涯学習課長

今回の報告は、社会教育委員さんの異動が1名ありましたので、報告するものです。

八幡コミュニティ選出の平松正毅委員が、平成27年3月末日をもって都合により辞任され、後任委員として八幡コミュニティの推薦がありました早川勉氏を5月1日付けで社会教育委員として委嘱しましたので報告します。

なお、早川勉氏の任期は、知多市社会教育委員設置条例第3条第3項の規定により、前任者の残任期間である平成28年3月31日までです。その他の委員については、変更はありません。

(質疑・意見) なし

(4) 平成26年度知多市教育委員会活動の点検及び評価について (報告)

(説明) 勝崎学校教育課長

平成26年度知多市教育委員会活動の点検及び評価について、報告します。

この点検及び評価は、前回の第4回定例会における報告後、委員さんからの意見がありましたので、それらを踏まえて、加筆、修正を行い、取りまとめたものです。

前回からの主な変更点について、説明します。なお、追加や修正箇所には、線が引いてあります。また、単純な字句の訂正の部分の説明は、省略します。

13ページでは、成果と課題において、職場体験活動を今後の方針にあるように職場体験に統一しました。

15ページでは、主な取組状況の3つ目の・で、連携に努めるを、目的を記載して、早期解決に向けて連携に努めるとしました。

8つめの・、市配置スクールカウンセラーによる小学校6校の相談実績の表のうち、相談別相談者内訳の表について、相談者の内訳が、教職員や児童生徒の単独相談、教職員と児童生徒の複数での相談など内訳が複雑で表が理解しづらいため、削除しました。また、相談内容別内訳の表における平成24年度の数値を修正しました。

16ページでは、目標⑤の主な取組状況、成果と課題及び今後の方針において、外国人児童生徒に関わる記述を追加しました。

18ページでは、2 学習環境、(1)の主な取組状況の2つ目の・、成果と課題の3つ目の○に、学校だよりの文言を追加しました。

23ページでは、2 文化芸術、(1) 芸術及び文化事業の振興、成果と課題に、市民美術展開催状況の表を追加しました。

27ページでは、2 地域スポーツ、成果と課題における総合型地域スポーツクラブ会員数に、平成26年度の数値を記載しました。

29ページでは、成果と課題の3つ目の○で、若者サポートセミナーについての現状の説明を追加しました。

30ページでは、成果と課題の地域文化センター利用者数と青少年会館利用者数が、確定しましたので記載しました。

31ページでは、(3)家庭教育の推進における主な取組状況、成果と課題及び今後の方針を記載しました。

32ページでは、成果と課題における放課後子どもプランの運営状況に、平成26年度の数値を記載しました。

主な変更点は以上です。

この点検評価は、8月の定例会まで継続して審議していきますが、委員からの質問、意見については、定例会のほか、後日でも受け付けて、それらを反映させたものを、翌月の定例会に報告いたします。なお、今回の意見は、5月22日までをお願いします。

また、外部評価委員の第1回会議を5月16日に開催し、そこでの変更点なども、次回の定例会に報告します。

(説明) 堀之内生涯スポーツ課長

報告書の送付後に確定した数値がありますので、報告します。

24ページ、スポーツ事業の参加者では、各種大会における平成26年度の事業数は53件、参加者数は13,422人です。なお、スポーツ教室出前講座における事業数は、12件に訂正します。

28ページ、スポーツ事業の参加者では、平成26年度の事業数は202件、参加者数は12,450人です。

(質疑・意見)

委員長

32ページ、主な取組状況における一つ目の・で、子ども教室を一時休止しました、とあります。また、成果と課題における△で、子ども教室を一時休止しました、とあり、同じことが記載してあります。この点は、どういう理由によるものですか。

松井子ども若者支援課長

主な取組状況では、取り組んだ状況を記載していて、放課後子どもプランは10小学校区で実施しましたが、岡田と八幡における児童クラブへの対応のため、子ども教室を止む無く休止したことを記載しました。

また、成果と課題では、子ども教室を休止したことが課題としてあり、今後、このことを検証していく必要があるということで、ここにも記載しました。

委員長

それぞれで、記載することに意味があるということですね。よく分かりました。

教育長

全部の小学校区で実施したいという思いがあります。

(5) 平成27年4月準要保護者等の認定状況について(報告)

(説明) 勝崎学校教育課長

平成27年度当初の準要保護は、小学校で309人、中学校で236人を認定しました

が、当初認定後の取消しが、小学校で2人あり、合計で543人です。

また、認定児童生徒の理由別内訳は、国民年金の掛金の減免などを受けているものが14人、児童扶養手当の支給を受けているものが381人、取消しが2人、保護者の職業が不安定で生活状態が悪いと認められるものが150人で、合計543人です。

次に、要保護は、小学校で28人、中学校で25人を認定し、合計で53人です。

なお、特別支援教育の児童生徒の決定は、現在申請を取りまとめ中です。

就学援助認定者数の前年度との比較は、4月末で、小中学校合わせて、要保護は、2人増の53人、準要保護は、17人増の543人です。

(質疑・意見) なし

(6) 教育委員会後援事業について (報告)

(説明) 勝崎学校教育課長

前回の定例会から今回までに、項番1の野辺田紀子一命・祈りーから項番7の第42回名古屋地区少年柔道大会までの7事業について、後援を承諾しました。

(質疑・意見) なし

7 自由討議

(1) 学校のトイレについて

竹内委員

学校のトイレが改修されており、トイレがきれいになった機会に、世界のトイレ事情を勉強に取り入れてもらいたい。自分たちのトイレはとってもきれいになったが、世界のトイレはどうなっているのか、他の国の子どもたちは、どういうトイレを使っているのかということを知りたい。市内にあるLIXILから講師を招いて、いろいろな話を聞けたらと思います。そして、自分たちのトイレが特別だということを知ってもらいたい。グローバル感覚ということは、こういうことだと思います。

岩見田委員長

グローバル感覚ということは、いいことですね。

竹内委員

グローバル感覚は、キャリア教育においても言われることです。

岩見田委員長

トイレの改修に限らず、例えば、ミストシャワーも、あることがあたりまえではなく、学校がここまでやってくれたんだという感覚をもってもらいたい。

小宮教育長

教務会において、竹内委員からの提案を伝えさせていただきます。

(2) キャリアデザインセミナーについて

事務局 (木村)

昨年度に引き続いて、キャリアデザインセミナーを中学校で行います。講師は、昨年度とは異なり、世界中を冒険しているサイクリストの方をお招きします。セミナーは、6月の上旬から行いますので、ご都合に合わせて、参加してください。

(3) 6月の行事等予定表について

勝崎学校教育課長

6月の行事等予定表に、追加又は変更した事項を説明した。

8 閉 会 午前10時28分 第5回定例会を閉会
次回の定例会は、6月12日(金)午前9時30分からを予定
知多市教育委員会会議規則第16条の規定により、ここに署名押印する。

平成27年5月8日

(委 員) _____

(委 員) _____

(教 育 長) _____

(教育部長) _____